毛無岱を通る毛無パラダイスライン

毛無パラダイスラインは、3時間ほどで歩ける5.5キロメートルのコースです。毛無パラダイスラインでは南北の八甲田の山々の見事な景色と素晴らしい四季折々の風景が見られます。毛無パラダイスラインのコースは、八甲田ゴードラインの遠端から始まります。印のある地点でゴードラインを外れ、およそ150メートル行ったところの分岐を右に曲がると、湿原に続く下り道があります。

毛無岱地域は上毛無岱と下毛無岱から成ります。下毛無岱から上毛無岱に行くには急な階段を上ります。特に9月下旬から10月上旬の紅葉の最盛期には、数多くの沼がある下毛無岱の景色は階段を上って眺める価値があります。板敷の遊歩道と展望台からも八甲田山の主な山々の眺望が得られます。晴れた日には、遠くにそびえる岩木山が見られるかもしれません。

見るべき花には、春のミズバショウとミツガシワ、夏のチングルマとキンコウカなどがあります。春の間、コースの終盤ではムシカリとタムシバの花も見られます。